

栃木県及び周辺の地震活動（令和 7 年 6 月）

【地震活動概況】

今期間に県内で観測した最大震度は 3 でした。期間内に県内で震度 1 以上を観測した地震は 8 回（前月 11 回）、震度 3 以上を観測した地震が 1 回（前月 1 回）ありました。

【栃木県及び周辺の地震活動】

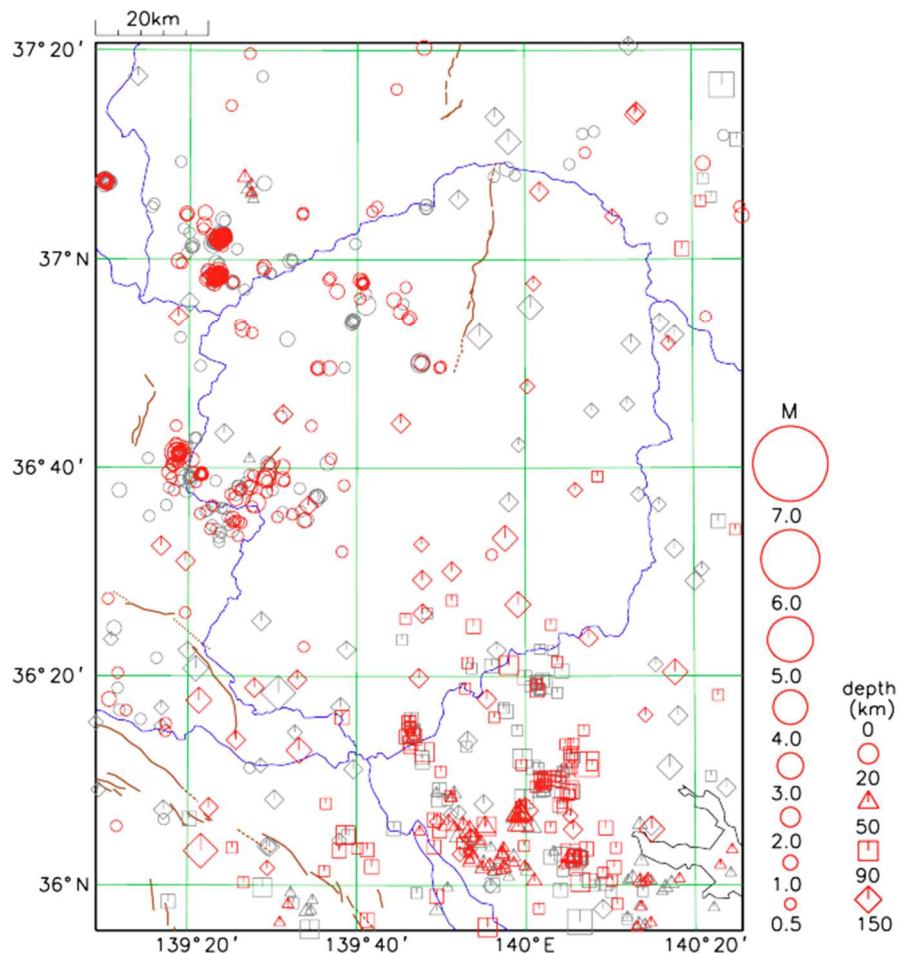


図 1 震央分布図（2025 年 5 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）

- ・今期間の地震活動を赤色で、前月の地震活動を灰色で示しています。
- ・M はマグニチュードで 0.5 以上、深さ（depth）は 150km までの地震を示しています。
- ・図中の茶色線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示しています。

本資料は国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。※データについては精査により、後日修正することがある。また、本資料中で使用している地図は、『数値地図 25000(行政界・海岸線)』（国土地理院）を加工して作成した。

【6月に県内で震度1以上を観測した地震のリスト】

地震 No.	発震時		震央地名	北緯	東経	深さ (km)	マグニ チュード*	国内最 大震度	県内最 大震度
	月日	時分							
1	6月2日	12時16分	茨城県南部	36° 11.5'	140° 07.2'	52	3.3	1	1
2	6月8日	18時58分	茨城県北部	36° 31.7'	140° 34.2'	57	3.8	3	2
3	6月13日	15時18分	千葉県北西部	35° 40.0'	140° 04.2'	75	4.2	2	1
4	6月19日	10時27分	茨城県南部	36° 05.9'	139° 59.3'	46	3.2	1	1
5	6月24日	13時10分	群馬県南部	36° 36.6'	139° 27.9'	8	2.6	1	1
6	6月25日	13時51分	茨城県沖	36° 26.0'	140° 38.7'	54	4.2	4	2
7	6月27日	8時56分	茨城県北部	36° 27.6'	140° 34.4'	56	4.3	3	3
8	6月27日	20時25分	群馬県北部	36° 41.4'	139° 18.6'	7	3.2	2	1

・各地震の震度1以上を観測した観測地点名については、気象庁HP「震度データベース検索」により確認できます。

<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

【震央分布図範囲内の地震】

今期間中、県内を震源とする震度3以上を観測する地震などの目立った地震活動はありませんでした。

【震央分布図範囲外の地震】

1. 茨城県北部（地震No. 7）

27日8時56分に茨城県北部で発生した地震（深さ56km、M4.3）により、栃木県、福島県、茨城県で震度3を観測したほか、宮城県、福島県と関東地方で震度2から1を観測しました。栃木県では真岡市、大田原市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町、壬生町、那珂川町で震度3を、14市町で震度2を、3市町で震度1を観測しました（図2）。

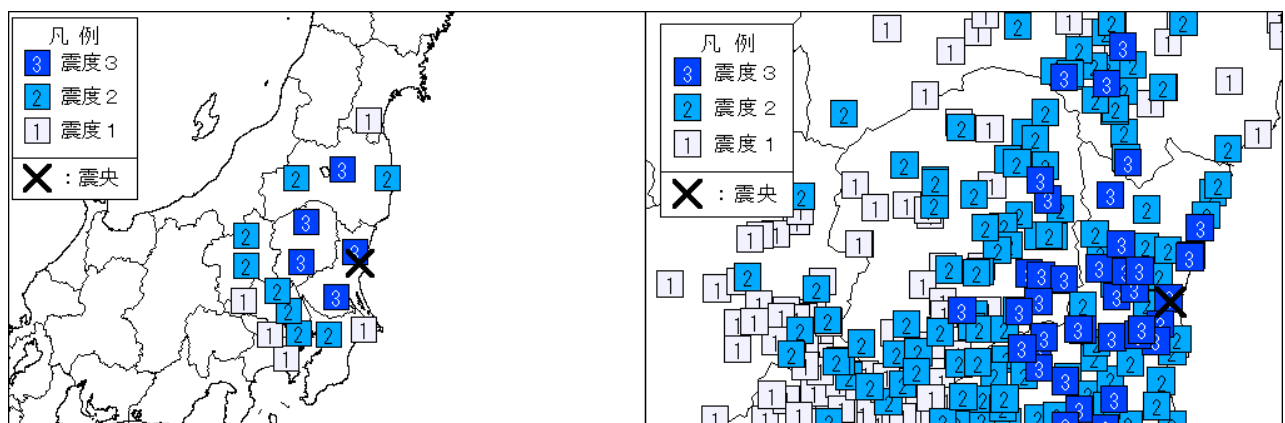


図2 27日8時56分 茨城県北部の地震 左図：地域震度 右図：地点震度

【防災メモ】ローリングストック

災害時に備えた食料の備蓄、この言葉に対し皆さんはどんなことを思い浮かべるでしょうか。保存の効くレトルト食品などを必要数確保し、それを家のどこかにまとめてしまっておく、そんなイメージを持つ人が多いかもしれません。この方法の弱点としてまず考えられるのは、賞味期限の確認漏れです。いざという時に備蓄を開けたら賞味期限が切れていた、そんなことになれば備蓄の意味がなくなってしまいますね。

この問題を解決するのが「ローリングストック」という考え方です。ローリングストックとは、日常的に使う食材や日用品を少し多めに買い置きしておき、使った分を買い足すことで常に一定量の備蓄を確保する方法です。例えばカップ麺を5個ストックすると決めたら、1つ食べたら1つを買い足しておくことを繰り返します。食べるのは賞味期限が迫っているものを優先する必要がありますが、これを繰り返すだけで備蓄は常に新しい状態を保てます。

また、非常時でも「食べ慣れたもの」が食べられるというメリットもあります。大地震発生時などは環境が大きく変化することから避難生活の中で体調を崩す人も出てきますが、そのような時でも食べ慣れたものであれば食欲を保ちやすくなるでしょう。

ローリングストックを行う場合、棚一段をローリングストック専用にしてしまうのがお勧めです。これは視覚を利用して在庫を管理するやり方で、食品などを決まった場所に並べておくことで、使用して空いたスペースを見るだけでどのくらい買い足せばいいのかが一目でわかるのがメリットです。買い物の前にスマホのカメラで写真を撮っておけばメモや在庫表を作る必要もありません。

いつ起きるかわからない災害に備えるには、日常の延長で無理なく続けられることを習慣化しておくのが賢い対処法となります。この機会にローリングストックを始めてみてはいかがでしょうか。

- ・ 今日からできる食品備蓄。ローリングストックの始め方（政府広報オンライン）

<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/202103/2.html>

- ・ 災害時に備えた食品ストックガイド（農林水産省HP）

<https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/foodstock/chapter02.html>

資料についての問い合わせ先： 宇都宮地方気象台 電話 028-635-7260